

1 解答例

問1 下線部を和訳しなさい。

【解答例】

日本が初めて、緊急避妊薬（モーニングアフターピル）を医師の処方箋なしに薬局で購入できるようにする方針を固めた。緊急避妊手段へのアクセス拡大と女性の生殖健康支援に向けた重要な一歩となる。

問2 緊急避妊薬について、旧制度において利用希望者の障壁となっていたことと、新制度における販売方法について記載しなさい。

【解答例】

旧制度では、医師の診察が必須であることが、利用希望者の大きな障壁となっていた。

新制度では、店頭で購入した顧客は薬剤師の説明を受けた後、直ちに服用しなければならない。

オンライン販売は認められない。年齢制限や保護者の同意も不要となる。

問3 日本で2017年に緊急避妊薬の承認が見送られた理由として挙げられている点を3つ答えなさい。

【解答例】

薬剤師が女性の生殖健康に関する専門知識を必要とすること、性教育の現状の不足、誤用リスク

問4 本文中のSong医師の発言から読み取れる、緊急避妊薬をOTCで提供することの意義を述べなさい。

【解答例】

緊急避妊薬は避妊失敗後の最後の手段であり、早期服用が効果を高めるため、年齢制限なく迅速に入手できることが重要である。

2 出題意図

本問題は、近年の医療・薬事政策に関する実践的テーマを題材とした英文を正確に理解し、薬剤師の役割（OTC化、対面指導、適正使用）を社会的文脈を踏まえて要点を整理し、日本語で適切に表現する能力を評価することを目的として出題した。

① 問1

英文中の下線部は、記事全体の主旨を端的に示す重要な一文であり、医療制度変更の内容その意義を正確に読み取り、日本語として自然かつ的確に翻訳できるかを評価する。単なる逐語訳ではなく、政策的・社会的意味を理解したうえでの適切な和訳力を測ることを意図している。

② 問2

本文全体を通読した上で、旧制度における緊急避妊薬利用の障壁、新制度における販売方法・運用上の特徴を整理し、要点を簡潔にまとめる読解力と記述力を評価することを目的としている。特に、新制度では薬剤師の関与、即時服用、オンライン販売不可、年齢制限・保護者同意不要といった具体的条件を、本文に基づき正確に抽出できているかを確認する。

これは、大学院レベルの学生に求められる、医療制度・薬事行政に関する英文情報を批判的に読み取り、整理する能力を測るものである。

③ 問 3

本問は、海外では一般的な OTC 販売が日本で長年見送られてきた歴史的・社会的背景を、英文から正確に読み取る能力を評価することを目的としている。具体的には、専門職の能力・社会教育・安全性の 3 つの異なる観点から示された懸念事項を漏れなく抽出できるかを確認する。

④ 問 4

産婦人科医の引用表現を通じ、緊急避妊薬の薬理学的特性とアクセスの容易性を持つ公衆衛生上の意義を論理的に説明する力を問うものである。有効性の時間依存性を理解した上で、OTC 化が「望まない妊娠を防ぐ」という女性の権利保護に直結することを把握できているかを評価する。また、心理的・物理的障壁を排除し、若年層へのアクセシビリティを高めるという社会薬学的な重要性の理解も求めている。